

令和4年11月17日会議概要

第1 日時

令和4年11月17日（木）午前9時20分から午後0時35分までの間

第2 出席者

森田委員長、増田委員、在田委員、池坊委員、森委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 第39回京都府警察現場鑑識競技会・交通鑑識技能競技会（11月10日）

委員から、「令和4年11月10日、警察学校において開催された第39回京都府警察現場鑑識競技会・交通鑑識技能競技会に出席した。鑑識作業は、根気と集中力を要する大変な業務であり、警察署における日々の地道な業務の積み重ねがとても大切であると感じた。」旨、報告があった。

(2) 警察音楽隊「第33回定期演奏会」（11月13日）

委員から、「令和4年11月13日、京都コンサートホールにおいて開催された警察音楽隊「第33回定期演奏会」に出席した。演奏会は、悪天候であったが、多くの方が訪れ、熱気に包まれる中で、新しい曲から懐かしい曲まで演奏され、幅広い年齢層が楽しめるものであった。また、演奏やパフォーマンスの合間に護身術の紹介やポリスマロン等による寸劇が入り、とても充実した演奏会となった。」旨、報告があった。

(3) 「みんなの力で暴力・違法銃器追放」京都府民大会（11月15日）

委員から、「令和4年11月15日、ロームシアターで開催された「みんなの力で暴力・違法銃器追放」京都府民大会に出席した。暴力団や違法銃器の問題については、継続的な対応が必要であり、大会を通じて毎年状況を確認していくことが大切だと感じた。また、違法銃器については、摘発丁数が増加していると説明があり、今後とも継続的な対策が必要であると感じた。」旨、報告があった。

2 議題

(1) 舞鶴警察署建替整備方針について

警務部長から、舞鶴警察署の建替整備方針に関して、舞鶴市から提示された移転候補地への移転建替を前提として検討・準備を進めること等の報告があった。

(2) 「京都平安策」について（第4回議論）

第3回議論に基づいて作成された「京都平安策2023（案）」の確認が行われ、承認された。

委員から、「本日、委員からの意見が盛り込まれた「京都平安策2023」が完成した。公安委員会定例会議の場において何度も議論を重ねた上で策定できたことに大きな意義がある。2023年は、この平安策に基づき、鋭意業務を推進していただきたい。」旨、発言があっ

た。

(3) ストーカー加害者に対するカウンセリング機関との協定の締結について

生活安全部長から、ストーカー事案に関し、加害者に対するカウンセリングにおいて協力関係にあるカウンセリング機関との情報共有等を内容とした協定を、令和4年11月25日、警察本部において締結する旨、報告があった。

委員から、「カウンセリングをする中で、自身の病識に乏しい者を医療機関に繋げていくのはとても難しいことと認識しているが、被害者の安全確保を図るためにも、今回の協定を機に、より良い対応ができることを期待する。」旨、発言があった。

(4) 京都府サイバーテロ対策連絡会第13回総会の開催について

警備部長から、G7広島サミット及び関係閣僚会合の開催等を見据え、サイバー攻撃対策をより一層強固なものとするを目的として、令和4年11月25日、警察本部において、「京都府サイバーテロ対策連絡会第13回総会」を開催する旨、報告があった。

(5) 令和4年モノづくり・プリザーブ総会の開催について

警備部長から、経済安全保障上の重要な課題である技術流出の防止に向けた取組として、令和4年11月21日、警察学校において、「令和4年モノづくり・プリザーブ総会」を開催する旨、報告があった。

(6) 追加報告

職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況について報告があった。

(7) 本部長総括

本部長から、「外国人等に対する職務質問に関して、警察庁による調査の結果、全国警察で6件の差別的な意図はないものの、不適切な言動があったとの報道がなされた。当府警察は該当しなかったが、犯罪が増加する年末に向け、積極的な街頭活動をしていく中で、適切な職務執行に努めてまいりたい。」旨、発言があった。

3 個別報告

(1) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

(2) 留置施設における事案報告

総務部長から、令和4年6月30日、京丹後署留置施設において発生した被留置者の死亡事案に関する中間報告があった。

(3) 「警察行政手続サイト」対象手続きの追加等について

情報管理課長補佐から、令和5年1月4日から「警察行政手続サイト」で申請できる手続きを警備業法関係手続等、新たに3手続追加する旨、報告があった。

(4) 自転車総合対策における普通自転車歩道通行可（自歩可）規制の解除モデルについて

交通部次長から、自転車対歩行者事故の約半数が歩道上で発生していることや、今後新

たな電動モビリティが歩道通行する可能性も踏まえ、自転車の歩道通行について普通自転車歩道通行可（自歩可）の交通規制を早急に見直す必要があるが、一律に規制を解除することによる危険が予想されることから、臨時交通規制による一時的な解除による通行実態調査や、指導啓発による効果検証を行うなど、必要なデータ収集を目的として実施する「解除モデル」に関し、実施路線・区間、実施時期等の報告があった。

4 個別決裁

(1) 刑事収容施設法に基づく、不服申立調査結果について

留置管理課課長補佐から、留置施設における処遇に関する本部長宛の審査申請において棄却裁決を受けた申請人から、京都府公安委員会に対して再審査申請がなされたことに伴い、同申請の趣旨、調査結果等について説明があり、審議の上、棄却を裁決した。

(2) 京都府監査委員による令和4年度第1回監査結果報告について

会計課監査室長から、京都府監査委員による実地監査及び書面監査の第1回受監結果について報告があった。

(3) 運転免許取消処分取消請求事件の発生及び応訴について

監察官室訟務官から、令和4年10月11日、京都府公安委員会を被告として京都地方裁判所に運転免許取消処分取消請求事件の訴状が提出された旨、説明があり、審議の上、応訴することを決定した。

(4) 公安委員会宛て苦情等申出について（受理4件、処理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理4件の報告があり、処理方針を決定した。また、過日受理した公安委員会宛ての苦情等申出1件について調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、17件の行政処分を審議した。